

滋賀県警察からのお知らせ

インターネットバンキングを狙う
コンピュータウイルスに注意!!



【感染チェックサイトの紹介】

インターネットバンキングを狙ったコンピュータウイルス「**DreamBot (ドリームボット)**」の被害が、国内の金融機関において複数確認されています。

「**DreamBot**」は、利用者がインターネットバンキングを利用した際に、「セキュリティ上の理由」等を装った偽画面を表示させ、ワンタイムパスワードを入力すると自動的に預貯金を他の口座に不正送金するコンピュータウイルスです。

日本サイバー犯罪対策センター（JC3）では、

「**DreamBot**」への感染状況を確認するチェックサイトを試験運用しています。

DreamBot 感染チェックサイト

<https://www.jc3.or.jp/info/dgcheck.html>



インターネットバンキング不正送金対策

- ウイルス対策ソフトを導入し、パターンファイルを最新の状態に更新する。
- 基本ソフト（OS）やウェブブラウザなどの各ソフトウェアを常に最新の状態に更新する。
- インターネットバンキングにアクセスした際に、通常とは異なる入力画面が表示された場合には、ID やパスワードを入力せず、金融機関等に問い合わせる。
- ワンタイムパスワードや二経路認証等、利用している金融機関が推奨している不正送金対策を導入する。
- 意図しないログイン履歴の有無、口座の入出明細等を定期的に確認する。